

# いのちと心の授業



## いのちの授業

### 【教科】

道徳、保健、総合的な学習の時間 等

### 【講師】

助産師、看護師、獣医師 等

### 【対象】

公立学校児童生徒

### 【テーマの例】

- ・「思春期の性」
- ・「受け継がれる命」
- ・「生命誕生の奇跡」
- ・「生きるということ」
- ・「自他の生命を大切に」 等

## 心の授業

### 【教科】

保健、道徳、学級活動、HR活動 等

### 【講師】

公認心理師、臨床心理士、大学教授 等

### 【対象】

公立学校児童生徒(教職員含む)

### 【テーマの例】

- ・「ストレスとその対処法」
- ・「よりよい人間関係の築き方」
- ・「アンガーマネジメント」
- ・「思春期の不安・悩みと解消法」
- ・「SOSの出し方、受け止め方」
- ・「ネット依存・ゲーム障害の理解」等

**いのちを守る子どもサポート事業**  
**「いのちと心の授業」実施要項**

## **1 目 的**

この要項は、「自殺対策基本法」及び「自殺総合対策大綱」に基づき、総合的かつ効果的に本県自殺対策の充実を図るために策定された「徳島県自殺対策基本計画」にのっとり、学校教育における児童生徒の自殺予防の取組を推進するため、いのちを守る子どもサポート事業「いのちと心の授業」（以下「いのちと心の授業」という。）を実施することを目的とする。

## **2 内 容**

### **（１）「いのちの授業」**

- ① 小学校、中学校、中等教育学校、高等学校及び特別支援学校（以下「小学校等」という。）に、徳島県教育委員会（以下「県教育委員会」という。）が委嘱した講師を派遣し、児童生徒に対して、自他の生命を尊重する心を育む学習を深めることにより、自殺予防に資する。
- ② 講師は、生命の誕生や死に直面する仕事に携わる者で、その分野において高度に専門的な知識を有する助産師、看護師、獣医師、医師等とする。
- ③ 県教育委員会は、小学校等からの要請に応じて、予算の範囲内で講師を派遣する。

### **（２）「心の授業」**

- ① 小学校等に、県教育委員会が委嘱した講師を派遣し、児童生徒及び教職員に対して、心の健康について理解を深める学習を行うことにより、児童生徒の自殺予防に資することを目的とする。
- ② 講師は、児童生徒の問題行動への対応に関する高度で専門的な知識経験を有する公認心理師、臨床心理士、医師等とする。
- ③ 県教育委員会は、小学校等からの要請に応じて、予算の範囲内で講師を派遣する。

### **3 実施方法**

- (1) 講師の派遣を希望する学校長は、3週間前までに、申込書（様式第1号）を、徳島県教育委員会人権教育課長（以下「人権教育課長」という。）に提出するものとする。
- (2) 派遣を受けた学校長は、「いのちと心の授業」終了後10日以内に人権教育課長に実施報告書（様式第2号）を提出するものとする。

### **4 実施期間**

令和5年5月8日（月）から令和6年2月29日（木）まで

### **5 費用**

派遣に要する報酬及び費用弁償（旅費）は、県教育委員会が予算の範囲で負担する。

### **6 是正措置**

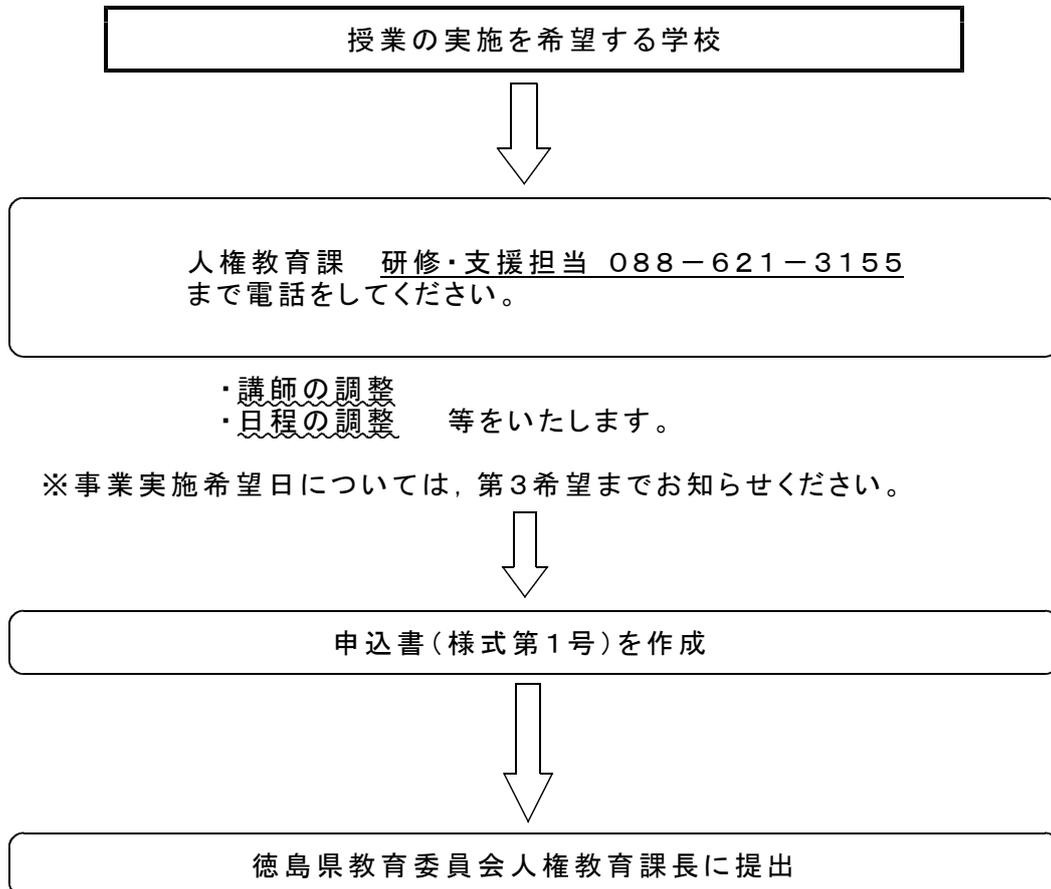
県教育委員会は、学校長による「いのちと心の授業」の実施がその趣旨に反すると認められるときは、必要な是正措置を講ずるよう求めることができる。

### **7 雑則**

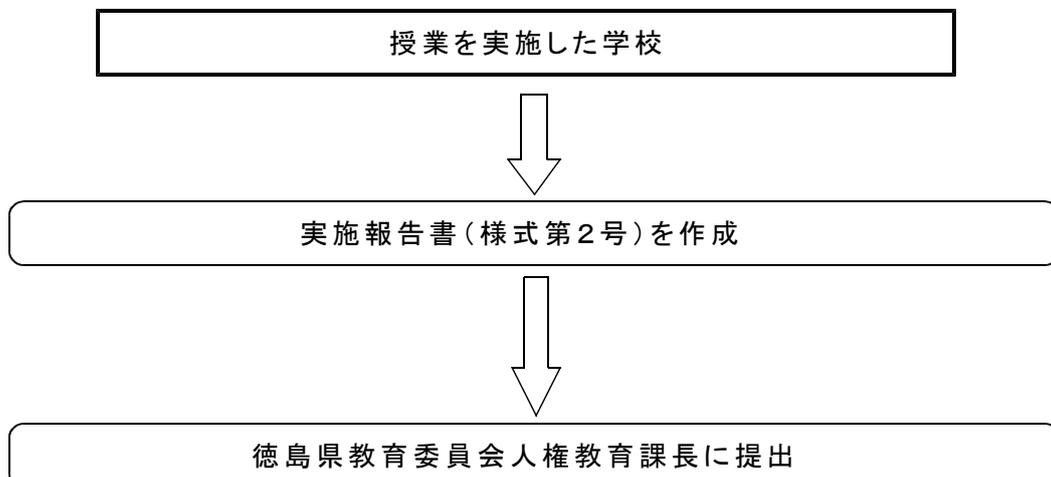
この要項で定めるもののほか、「いのちと心の授業」の実施に関し、必要な事項については、県教育委員会が別に定める。

## 「いのちと心の授業」申込手順

### ◎ 授業実施を希望する場合（実施予定日の3週間前までに）



### ◎ 授業が終了した後（10日以内に）



(様式第1号)

令和 年 月 日

徳島県教育委員会人権教育課長 殿

学校名

校長名

申 込 書

いのちと心の授業 { いのちの授業  
心の授業 } の実施を申し込みます。

1 実施日時 令和 年 月 日 ( 曜日)  
午前 時 分から 午前 時 分まで  
午後 時 分から 午後 時 分まで

2 参加者 児童 人 教職員 人  
生徒 人 その他 人

3 講師 所属等  
氏名

4 内 容 (要点等を簡潔にお書きください。)

5 申込担当者 職 氏名

※実施予定日の3週間前までに御提出ください。

(様式第2号)

令和 年 月 日

徳島県教育委員会人権教育課長 殿

学校名  
校長名

## 実施報告書

いのちと心の授業 { いのちの授業  
心の授業 } の実施報告書を提出します。

- 1 実施日時 令和 年 月 日 ( 曜日)  
午前 時 分から 午前 時 分まで  
午後 時 分まで
- 2 参加者 児童 人 生徒 人  
教職員 人 その他 人
- 3 講師氏名
- 4 内容 (授業内容や活動の様子の概要等について簡潔にお書きください。)

- 5 事業を実施しての評価 (どれかに○を付けてください。)
- A. 大変満足である B. 満足である C. 不満足である D. わからない
- 6 その他 (授業を実施して良かった点や改善点等についてお書きください。)

※実施後、10日以内に御提出ください。